

12月定例月議会  
議会報告会 資料



四日市市議会

# 資 料 一 覧

- 四日市市議会における各常任委員会の所管（担当範囲） . . . . . P 1
  
- 令和2年11月緊急議会、12月定例会議会の日程 . . . . . P 2
  
- 各常任委員会 委員名簿 . . . . . P 3
  
- 議案・請願審議の流れ（イメージ図） . . . . . P 4
  
- 令和2年11月緊急議会 常任委員会で審査した事項  
令和2年12月定例会議会 常任委員会で審査した事項 . . . . . P 5～8
  
- 本会議等における審査の経過・結果（概要） . . . . . P 9
  
- 各常任委員会における審査
  - ・ 総務常任委員会／予算常任委員会総務分科会 . . . . . P 10～13
  - ・ 教育民生常任委員会／予算常任委員会教育民生分科会 . . . . . P 14～19
  - ・ 産業生活常任委員会／予算常任委員会産業生活分科会 . . . . . P 20～22
  - ・ 都市・環境常任委員会／予算常任委員会都市・環境分科会 . . . . . P 23～25
  
- 12月定例会議会における一般質問をした議員と項目 . . . . . P 26
  
- 令和3年2月定例会議会日程（予定） . . . . . P 27
  
- 令和3年2月定例会議会 議会報告会開催のお知らせ . . . . . P 28

## 四日市市議会における各常任委員会の所管

四日市市議会では、以下の6つの常任委員会が設置されており、それぞれ定数、所管（担当する範囲）が「四日市市議会委員会条例」に定められています。

### 1 総務常任委員会（8人）（定数 8人）

政策推進部（総合計画、行政評価、秘書、中核市、四日市港等）、総務部（行政一般、文書、条例等の立案、職員の任免・服務・給与・研修・福利厚生、情報公開・個人情報保護、契約、工事検査、ICT推進、統計、情報処理、人権等）、財政経営部（財政、行財政改革、市有財産、市税等）、シティプロモーション部（広報広聴、シティプロモーション、観光）、危機管理監（自然災害、テロ、新型ウィルス等危機管理）、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、固定資産評価審査委員会に属する事項、消防本部及び他の常任委員会の所管に属しない事項

### 2 教育民生常任委員会（9人）（定数 9人）

健康福祉部（社会福祉、介護保険、健康、公衆衛生、国民健康保険、国民年金、食肉の検査）、こども未来部（児童福祉、子育て支援、子どもの健康）、教育委員会に属する事項

### 3 産業生活常任委員会（8人）（定数 9人）

市民文化部（地域振興、市民活動、文化振興、生涯学習、市民相談、消費計量、多文化共生、男女共同参画、戸籍・住民基本台帳、印鑑登録）、商工農水部（商業、工業、勤労福祉、雇用対策、農林業、水産業、農業土木、競輪事業）、市立四日市病院、農業委員会に属する事項

### 4 都市・環境常任委員会（8人）（定数 8人）

環境部（環境衛生、生活環境・自然環境、廃棄物の処理、清掃）、都市整備部（都市計画、建築指導・開発審査、道路・公園・河川及び農用・用排水、市街地整備、営繕、住宅）、スポーツ・国体推進部（体育施設及びスポーツ、国体）、上下水道局に属する事項

### 5 予算常任委員会（議長を除く33人）（定数33人）

予算及びこれに関連する事項

### 6 決算常任委員会（議長及び議会選出監査委員を除く31人）（定数 31人）

決算及びこれに関連する事項

※ 四日市市議会の議員は34人で、議員は1から4までの常任委員会のいずれか1つに所属することになっています。

※ 予算常任委員会及び決算常任委員会には、1から4までの常任委員会と委員構成や所管を同一とする分科会が設置されています。（委員構成については、議長、監査委員を除く都合で例外があります）

令和2年11月緊急議会の日程 (○本会議日程 ●委員会日程)

11月24日 (火)	○11月緊急議会 議案上程、委員長報告、採決等 ●総務常任委員会
------------	-------------------------------------

令和2年12月定例月議会の日程 (○本会議日程 ●委員会日程)

12月1日 (火)	○12月定例月議会(初日) 議案上程等
2日 (水)	
3日 (木)	
4日 (金)	
5日 (土)	
6日 (日)	
7日 (月)	
8日 (火)	○代表質問
9日 (水)	○一般質問
10日 (木)	○一般質問
11日 (金)	○一般質問
12日 (土)	
13日 (日)	
14日 (月)	○一般質問、議案質疑、委員会付託等 追加議案上程・委員長報告・採決 ●総務分科会・教育民生分科会、予算常任委員会(全体会)
15日 (火)	●各常任委員会／予算常任委員会各分科会
16日 (水)	
17日 (木)	
18日 (金)	
19日 (土)	
20日 (日)	
21日 (月)	●予算常任委員会(全体会)
22日 (火)	
23日 (水)	
24日 (木)	
25日 (金)	○12月定例月議会(最終日) 委員長報告、採決等

11月緊急議会、12月定例月議会は、上記日程で開催されました。

## 各常任委員会 委員名簿

総務常任委員会 (8人)	
委員長	荻須 智之
副委員長	豊田 祥司
委員	笹岡 秀太郎
委員	土井 数馬
委員	豊田 政典
委員	樋口 博己
委員	村山 繁生
委員	森川 慎

教育民生常任委員会 (9人)	
委員長	竹野 兼主
副委員長	森 智子
委員	荒木 美幸
委員	石川 善己
委員	伊藤 昌志
委員	川村 幸康
委員	後藤 純子
委員	中村 久雄
委員	平野 貴之

産業生活常任委員会 (8人)	
委員長	三木 隆
副委員長	笹井 絹予
委員	太田 紀子
委員	小川 政人
委員	中川 雅晶
委員	日置 記平
委員	樋口 龍馬
委員	諸岡 覚

都市・環境常任委員会 (8人)	
委員長	谷口 周司
副委員長	小田 あけみ
委員	伊藤 嗣也
委員	井上 進
委員	加納 康樹
委員	小林 博次
委員	森 康哲
委員	山口 智也

予算常任委員会 (議長を除く 33人)	
委員長	樋口 博己
副委員長	樋口 龍馬

決算常任委員会 (議長及び議会選出 監査委員を除く 31人)	
委員長	森 康哲
副委員長	中川 雅晶

## 議案・請願審査の流れ

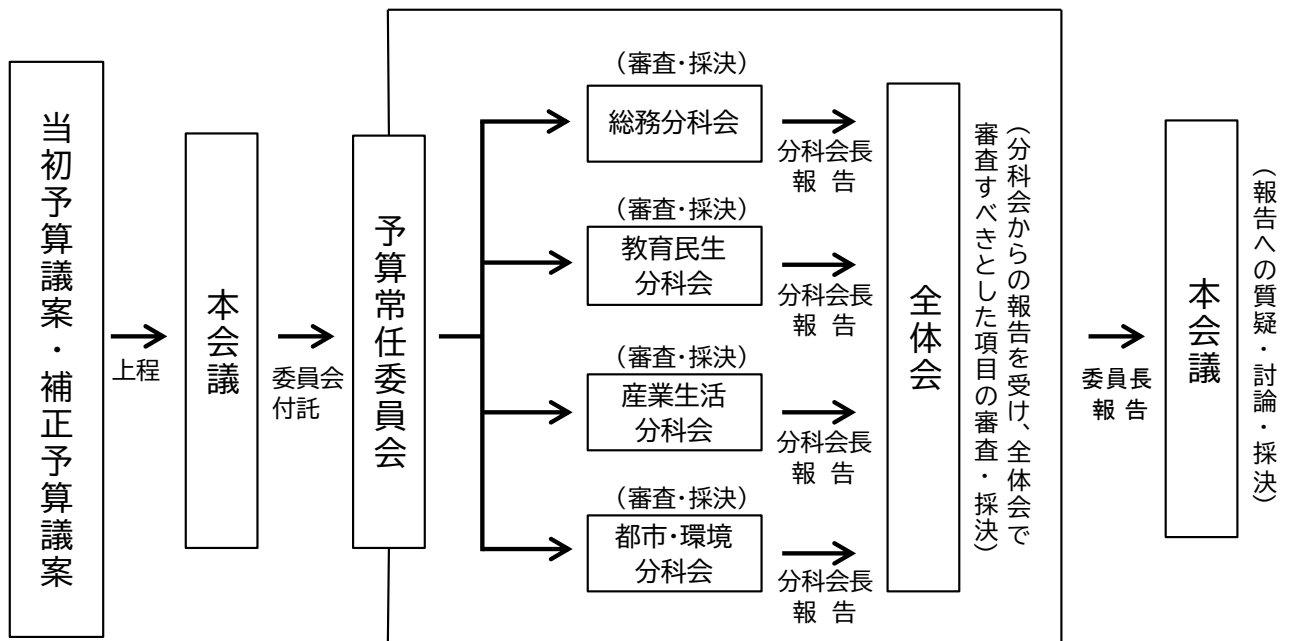
### 【 議 案 】

予算、決算、条例制定・改廃、契約の締結、動産の取得・処分など

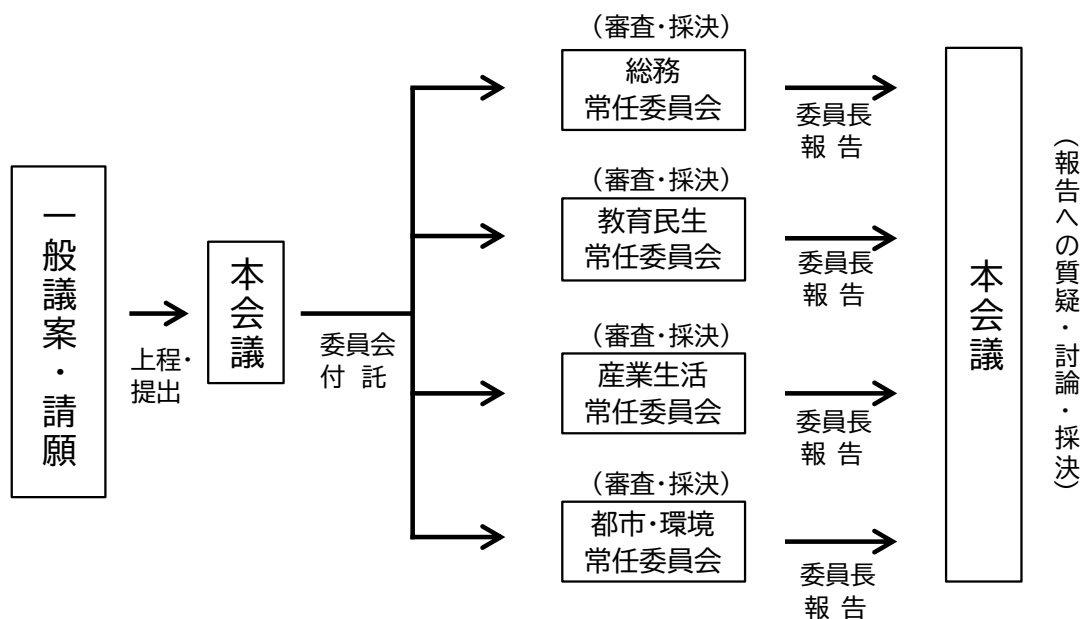
### 【 請 願 】

市行政への要望、国・県に対して市議会から要望する(意見書を提出する)ことを求めるものなど

○予算関係議案の審査の流れは下記のとおりです。



○一般議案及び請願の審査の流れは下記のとおりです。



## 1. 審査の概要について

### 令和2年11月緊急議会 常任委員会で審査した事項について

11月緊急議会における審査議案につきましては、下記のとおり、人事院の勧告に準じて、市長・副市長、議員、市職員の期末手当の支給月数を引下げるための一般議案（条例改正）4件について審査を行いました。

#### 総務常任委員会で審査した議案

##### 【一般議案】

- ①議案第46号 四日市市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
- ②議案第47号 四日市市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
- ③議案第48号 四日市市職員給与条例の一部改正について
- ④議案第49号 四日市市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について

### 令和2年12月定例月議会 常任委員会で審査した事項について

今定例月議会における審査議案につきましては、下記のとおり、補正予算関係議案8件、一般議案（条例改正や契約締結に関する議案等）11件、請願1件の審査を行いました。また、教育委員会委員の任命に係る議案1件について同意しました。

#### (1) 総務常任委員会で審査した議案

##### 【補正予算関係議案】

- ①議案第50号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第7号）
- ⑨議案第68号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第8号）※12月14日追加上程

##### 【一般議案】

- ⑫議案第61号 四日市市火災予防条例の一部改正について
- ⑯議案第65号 四日市市総合会館集会施設の指定管理者の指定について

#### (2) 教育民生常任委員会で審査した議案

##### 【補正予算関係議案】

- ①議案第50号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第7号）
- ②議案第51号 令和2年度四日市市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ④議案第53号 令和2年度四日市市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ⑨議案第68号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第8号）※12月14日追加上程

##### 【一般議案】

- ⑭議案第63号 （仮称）四日市市学校給食センター整備運営事業に係る特定事業契約の締結について
- ⑮議案第64号 請負契約の締結について－大矢知興譲小学校特別教室棟増築ほか工事－

### (3) 産業生活常任委員会で審査した議案

#### 【補正予算関係議案】

- ①議案第 50 号 令和 2 年度四日市市一般会計補正予算（第 7 号）
- ③議案第 52 号 令和 2 年度四日市市食肉センター食肉市場特別会計補正予算（第 1 号）
- ⑥議案第 55 号 令和 2 年度市立四日市病院事業会計第 1 回補正予算

#### 【一般議案】

- ⑧議案第 57 号 四日市市客引き行為等の防止に関する条例の一部改正について
- ⑨議案第 58 号 四日市市自転車競技条例の一部改正について
- ⑩議案第 59 号 四日市競輪場内施設の使用に関する条例の一部改正について
- ⑰議案第 66 号 四日市市三浜文化会館の指定管理者の指定について

#### 【請願】

- (1) 請願第 5 号 北勢地方卸売市場の在り方の調査及び改善・改修のための支援を求めること

### (4) 都市・環境常任委員会で審査した議案

#### 【補正予算関係議案】

- ①議案第 50 号 令和 2 年度四日市市一般会計補正予算（第 7 号）
- ⑤議案第 54 号 令和 2 年度四日市市水道事業会計第 2 回補正予算
- ⑦議案第 56 号 令和 2 年度四日市市下水道事業会計第 1 回補正予算

#### 【一般議案】

- ⑪議案第 60 号 四日市市再開発住宅条例の一部改正について
- ⑬議案第 62 号 四日市市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- ⑱議案第 67 号 市道路線の認定について

### (5) 予算常任委員会で審査した議案

#### 【補正予算関係議案】

- ①議案第 50 号 令和 2 年度四日市市一般会計補正予算（第 7 号）
- ②議案第 51 号 令和 2 年度四日市市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）
- ③議案第 52 号 令和 2 年度四日市市食肉センター食肉市場特別会計補正予算（第 1 号）
- ④議案第 53 号 令和 2 年度四日市市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）
- ⑤議案第 54 号 令和 2 年度四日市市水道事業会計第 2 回補正予算
- ⑥議案第 55 号 令和 2 年度市立四日市病院事業会計第 1 回補正予算
- ⑦議案第 56 号 令和 2 年度四日市市下水道事業会計第 1 回補正予算
- ⑲議案第 68 号 令和 2 年度四日市市一般会計補正予算（第 8 号）※12 月 14 日追加上程



# 令和2年度12月補正予算(第7号)案の概要

## 1. 12月補正予算(第7号)案について

補正の主な内容は、職員の給与改定等に伴う人件費の補正を行うほか、今冬の感染拡大に備えるため、新型コロナウイルス感染症対策事業費などの増額補正を行うとともに、ワクチンが実用化された際の早期接種に向けた体制確保を国が地方に要請していることを受け、事前準備としてシステム改修に要する経費を計上するものです。

さらに、新型コロナウイルス感染症に対する本市独自の緊急支援策第6弾として、農産物の生産及び流通対策事業費の計上や、各種公共施設における図書除菌機・サーモグラフィカメラの購入経費の増額補正などを行うほか、新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント・行事の中止や委託・工事の延期などに伴い、各事業費の減額補正を行っております。

他にも、令和3年1月から重度障害者の通勤や職場等における就労支援を行うため、重度障害者等就労支援特別事業費を計上するほか、法人市民税の中間申告分において複数の高額還付が生じたことから、市税過納返還金及び市税還付加算金の増額補正を行うとともに、災害対応として、本年7月から10月に発生した集中豪雨・台風によって被害を受けた道路・河川等の災害復旧費などの増額補正を行っております。

歳入につきましては、歳出各款に関する特定財源を補正するほか、個人市民税や法人市民税などの減額補正や、償却資産に係る固定資産税、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の二次交付分、前年度からの繰越金の増額補正を行うとともに、収支差については、決算剰余金の二分のルール分を財政調整基金積立金の増額補正、残余を財政調整基金繰入金の減額補正や交付税措置のない市債の発行抑制により、収支の均衡を図りました。

特別会計につきましては、介護保険特別会計において、職員の給与改定等に係る人件費の減額補正、過年度国庫支出金等返還金や前年度からの繰越金に伴う増額補正を計上しております。

企業会計につきましては、市立四日市病院事業会計において、病床確保・医療機器の購入等に係る新型コロナウイルス感染症対応関係補助金収入の増額補正とともに、受診患者数の減少に伴う収益の減額補正などを計上しております。

また、債務負担行為につきましては、南消防署改築整備工事費、西阿倉川62号線交差点改良工事費、日永小学校他3校校舎屋上防水改修工事費などの追加計上を行うほか、各会計において、令和3年4月1日から業務を開始するため本年度に契約を行う必要のある事業費などの追加及び変更を行っております。

その結果、12月補正予算(第7号)の予算規模としては、次のとおりです。

(単位:千円)

[会計区分]	[補正前の額]	[補正額]	[補正後の額]
一般会計 (うち人件費)	156,678,136	178,875 (△532,715)	156,857,011
特別会計 (うち人件費)	75,572,358	1,020,783 (△17,769)	76,593,141
企業会計	65,198,397	△160,000	65,038,397
財産区	47,400	0	47,400
計 (うち人件費)	297,496,291	1,039,658 (△550,484)	298,535,949

# 令和2年度12月補正予算(第8号)案の概要

## 1. 12月補正予算(第8号)案について

補正の内容は、令和2年12月11日に国が予備費の使用を閣議決定したことを受け、ひとり親世帯が元々経済的基盤が弱く厳しい状況にある中で、新型コロナウイルス感染症の影響により、その生活実態が依然として厳しい状況にあることを踏まえ、年末年始に向け、低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給を実施するため、所要の予算措置を行おうとするものです。

児童扶養手当受給者等へ一世帯5万円、第2子以降一人につき3万円を支給する、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費及び事務費を計上するとともに、本市独自の緊急支援策第7弾として、国のひとり親世帯臨時特別給付金の対象とならなかった、ひとり親世帯に対して子一人につき3万円を支給するため、四日市市ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費及び事務費を計上しております。

歳入については、国庫支出金の特定財源を補正するとともに、財政調整基金繰入金の増額補正によって収支の均衡を図りました。

その結果、12月補正予算(第8号)案の予算規模としては、次のとおりです。

			(単位:千円)
[会計区分]	[補正前の額]	[補正額]	[補正後の額]
一般会計	156,857,011	224,340	157,081,351
特別会計	76,593,141	0	76,593,141
企業会計	65,038,397	0	65,038,397
財産区	47,400	0	47,400
計	298,535,949	224,340	298,760,289

## 本会議等における審査の経過・結果（概要）

### 【11月緊急議会】

人事院の勧告に準じ、議員、市長及び副市長、職員並びに一般職の任期付職員の期末手当について、支給月数を引き下げようとするための条例の一部改正議案4件が市長から提案があり、11月24日に緊急議会を行いました。

まず、本会議を開催して市長から議案の提案理由説明があり、4議案すべてを総務常任委員会に付託して一旦本会議を休憩し、総務常任委員会を開催しました。

総務常任委員会では、4議案について審査を行ったところ、別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

その後、本会議を再開し採決した結果、4議案について全会一致で原案のとおり可決されました。

### 【12月定例会議会】

12月1日から25日までの25日間の日程で行いました。

12月1日の本会議（初日）には、市長から18議案の提案があり、付託された常任委員会で、12月15日、21日にそれぞれ審査を行いました。

18議案について、各常任委員会の審査では、別段の異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

その後、12月25日の本会議（最終日）において、各常任委員会の委員長が、当該委員会における審査の経過と結果を報告したのち、全議員で採決を行ったところ、全会一致で原案のとおり可決されました。

あわせて、12月14日の本会議では、新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算議案（議案第68号）が追加で市長から提案されました。この議案については、本会議を一旦休憩し、同日中に、予算常任委員会で審査を行ったのち、引き続き本会議を再開して採決を行ったところ、全会一致で原案のとおり可決されました。

また、請願の提出が1件あったため、付託された産業生活常任委員会で12月15日に審査を行ったのち、本会議（最終日）で採決を行ったところ、全会一致で採択されたほか、教育委員会委員の任命に係る議案1件が本会議（最終日）に追加上程され、同意されました。

# 総務常任委員会／総務分科会

## 主な議案・事業の審査内容について（概要）

### ○議案第 61 号 火災予防条例の一部改正について

#### 1) 改正の背景

現在、電気自動車を充電する急速充電設備（※）は、全出力 20 キロワットを超え、50 キロワット以下の設備が火災予防条例の規制の対象となっている。

今回の改正は、今後の電気自動車の普及に伴い、急速充電設備の高出力化が見込まれることから、「対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令（平成 14 年総務省令第 24 号）」が一部改正されるとともに、総務省消防庁が定める「火災予防条例（例）（昭和 36 年 11 月 22 日付け自消甲予発第 73 号）」も一部改正されたことに伴い、本市の火災予防条例を改正するものである。

※交流電圧を直流変換することで車両に大電力を供給する仕組み



#### 2) 改正の内容

	現行	改正後
規制対象 (全出力)	20～50 キロワット	20～200 キロワット
主な 防火安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨水等の侵入防止の措置</li> <li>・自動車等と確実に接続されていない場合には充電を開始しないこと</li> <li>・漏電等の異常を検知した場合には停止すること</li> </ul>	現行に加えて <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物との離隔距離の確保</li> <li>・充電コネクタの落下防止措置</li> <li>・充電ケーブルに液冷方式を用いる場合の流量、温度異常時の設備停止措置</li> <li>・複数ケーブルを設置する場合の安全措置</li> </ul>
消防署への 届出義務	無	有 (50 キロワット以下を除く)

### 3) 施行期日

令和3年4月1日

(経過措置)

現に設置又は設置の工事がされている急速充電設備に係る位置、構造及び管理に係る基準の適用については、なお従前の例による。

### 4) 委員会での議論の概要

(Q: 委員からの質疑、A: 執行部からの答弁、意見: 委員からの意見)

Q. 既存の充電設備への影響はどうか。

A. 現在、市内には17基の充電設備があり、そのうち高出力のものは3基であるが、改正後の基準を満たしていることは確認しており、条例改正後も引き続き利用可能である。

Q. 一般家庭に設置されている充電設備は消防署への届出の対象となるのか。

A. 一般家庭用の充電設備は出力が低いため、届け出の対象外である。

Q. 充電設備の安全性についてはどうか。

A. 塩害によりショートした事例は報告されているが、火災等につながった事例は聞いていない。

### 5) 関連した議論について

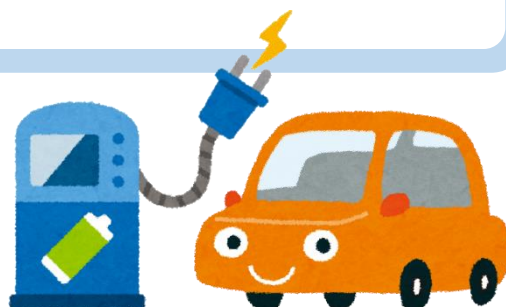
この議案に関連して、電気自動車をはじめとする次世代自動車の導入について委員間討議を行いました。

#### 委員からの意見 (抜粋)

- ・世界的にカーボンニュートラルをはじめとする取り組みが広がる中、市としても環境面を意識した行動を示すべきである。
- ・水素自動車の導入も見据え、環境にやさしい車両の導入を進めるべきである。
- ・災害時の活用を考えると、緊急車両への導入には課題も考えられる。消防本部だけでなく、脱炭素に向けて市全体で取り組むことが重要である。



全庁的に次世代自動車の活用等、地球環境に配慮した取り組みを進めるべきとの意見集約に至りました。



## 〇四日市市PR番組制作業務委託費・放送業務委託費について

### 1) 目的

東海エリアの西の中核都市としてさらなる存在感を示すという目的に向けて、本市の魅力を紹介する、名古屋圏を意識したテレビ番組を新たに制作し、市内のみならず名古屋圏においても放送する。また、市内外に本市の優位性を発信し、三重県をリードしていく都市として市外・県外からの評価を得ることにより、市民のシビックプライド醸成につなげる。

### 2) 内容

新たなテレビ番組を制作し、三重テレビ放送のネットワークを活用して放送する。県内全域及び名古屋市を中心とした愛知県西部に向けて、洗練された映像で本市の魅力を発信する（毎月1本、15分番組、金曜日22時台）。

番組内容はプロポーザル審査によって選定する委託業者の提案を参考とし、本市が全国有数の産業都市であり、全方位のバランスに優れた暮らしやすいまちであることをPRできる内容とする。



三重テレビ放送のサービスエリア



本市の優位性（住みやすさ等）を広域に発信する

### 3) 債務負担行為（追加）

- |       |     |                |
|-------|-----|----------------|
| ①番組制作 | 限度額 | 30,000千円       |
|       | 期間  | 令和2年度から令和4年度まで |
| ②番組放送 | 限度額 | 10,772千円       |
|       | 期間  | 令和2年度から令和4年度まで |

#### 4) 分科会での議論の概要

(Q：委員からの質疑、A：執行部からの答弁、意見：委員からの意見)

- Q. 詳細な番組内容は委託業者の提案内容を参考に決定していくとのことだが、担当部局として、どのような番組にしていきたいと考えているのか。
- A. 市民にも出演していただきながら、本市の魅力を紹介していくといった構想を持っている。ただ、これまでもプロポーザル方式の業務委託を行う中で得た経験として、行政が細かく内容を決めるのではなく、委託業者のアイデアやノウハウを活用した番組作りをした方が良いものができると考えているため、業者からの提案を受けて詳細な内容は決めていきたい。
- Q. この番組の映像を二次利用することはできるのか。
- A. これまでも YouTube に映像をアップロードしており、今後も同様の取り組みを行っていきたい。また、イベント等の場でも流すとすることも考えていきたい。

#### ◎委員会（分科会）における審査の結果

いずれの議案も、別段異議なく、可決すべきものと決しました。

# 教育民生常任委員会／教育民生分科会

## 主な議案・事業の審査内容について（概要）

### 【12月定例会議会 補正予算議案】

○議案第50号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第7号）関連部分

### 自立相談支援事業費について

#### 1. 目的

生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階にある生活困窮者の状態に応じた包括的な相談支援を実施することで、生活困窮者の自立を促進する。なお、本事業は四日市市社会福祉協議会に業務委託を行っている。

#### 2. 内容

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による失業や就業機会の減少等に伴い、当初の想定件数を大幅に上回る生活困窮者への相談支援に対応するため、人員の追加配置等に必要な委託料について、増額補正を行う。

#### ◇自立相談支援事業実績

	相談受付件数	支援・対応件数	他機関つなぎ 支援件数
令和元年度	1,694	1,407	1,463
令和2年度 (見込)	5,737	5,273	6,122

#### 3. 補正予算額

5,500千円（財源内訳） 国庫支出金（3/4） 4,125千円  
一般財源 1,375千円

#### 4. 主な議論

Q：令和2年度の相談受付件数は5737件であるが、支援・対応件数は5273件と差がある。その理由を教えてください。

A：一人の方が複数回相談を受けたのちに支援につながることもある一方で、1回の相談で一人の方が複数回の支援を受けることもあり、差が生じている。

Q：自立相談支援事業は四日市市社会福祉協議会へ委託しているが、追跡調査が行えるよう進捗状況の把握が大切と考えるが現状はどうか。

A：現在も関係機関との連携状況は確認しているが、すべてをデータとして管理しているわけではないため、ご指摘を踏まえ、確認ができるよう対応したい。



## 犬猫避妊等手術費助成補助金について

### 1. 目的

犬猫による糞尿、害虫の発生、鳴き声などの被害の対策として効果があるとされる避妊等の手術を支援し、特に繁殖力の高い猫の増加に歯止めをかけ、周辺環境の保全及び人と猫が共生できる社会の実現をめざす。

### 2. 内容

特に相談件数が多い、飼い主のいない猫の避妊等手術を推進することは、将来的に飼い主のいない猫をなくし、生活環境の被害拡大防止効果が期待できる。そのため、令和2年度より補助金額を増額し、市に登録する団体・個人に対して更なる負担軽減を図ったところ、申請件数が当初の想定を上回る見込みであるため、増額補正を行う。

#### ○飼い主のいない猫の避妊等手術費補助金額

令和2年度 避妊 6,000円/頭 去勢 5,000円/頭  
(令和元年度 避妊 3,000円/頭 去勢 2,500円/頭)

### 3. 補正予算額

3,400千円 (財源内訳) 一般財源 3,400千円

### 4. 主な議論

Q: 動物愛護及び管理に関する法律の改正により、多頭飼育に対して踏み込んだ対応が可能となったため、本市でもその検討をすべきではないか。

A: 法改正により動物の飼い主等への責務が明確化された。また、保健所として必要な助言が可能となったため、警察とも連携を図りながら多頭飼育に対する指導を行っていききたい。

(意見): かわいさゆえに飼育頭数が増大してしまった結果、管理できずに虐待につながる可能性があるため、多頭飼育に対する支援がなされることを望む。

## 中学生ピロリ菌検査事業について

### 1. 目的

胃がんや慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍に影響するピロリ菌(\*)の感染を早期に見出し、早期治療に結び付けるための意識付けを行うことで、ピロリ菌による疾病のリスクを減らすとともに、将来の胃がんの発生を予防する。

(\*) ピロリ菌とは

ピロリ菌は、胃に生息する細菌で、胃の粘膜に炎症を起こし、症状がないまま感染状態が続くことで、胃炎が進行して、慢性胃炎、胃・十二指腸潰瘍、胃がんなどのリ

スクが高まるとされています。ピロリ菌は、免疫力がまだ十分でなく、胃酸の分泌も少ない幼少期に、井戸水や食べ物の口移し等により感染し、除菌するまで胃の中で生息し続けます。（通常の学校生活や日常生活で感染することはありません。）

## 2. 内容

令和3年度より新たに、中学3年生の希望者を対象に、学校検尿のために採取した尿を用いて、ピロリ菌検査を実施する。

令和2年度においては、事業の実施にあたっての対象者への事前周知のため、市内在住の新中学3年生に対して全戸通知を行う。また、令和3年度に学校を通じて配布、回収する検査説明書、申込書等一式の作成を行う。

## 3. 補正予算額

500千円（財源内訳）一般財源 500千円

## 4. 主な議論

Q:従来からピロリ菌が胃がんの原因だとする医学的証拠が乏しいという理由で実施してこなかったが、今回その方針を変更するに至った理由を教えてください。

A:胃がん等の発症にピロリ菌がなんらかの影響を及ぼすということは従来から指摘されている。子供の将来の健康を守るために事業を実施することとしたい。

Q:検査実施にあたっての通知文書について、胃がんは予防できるものだということがポイントなので、その部分をしっかり理解してもらえるような文章構成にしてほしい。特に来年3月に送付するハガキは紙面が限られているので、関心を持ってもらえるような構成としてほしい。また、来年4月に配布する案内文書についても文字の羅列ではなく、動機付けになるようなシンプルで分かりやすいものにしてほしい。

A:検査の趣旨を理解してもらうためにも、わかりやすく記載することは重要と考えるので十分配慮したい。

## **新教育プログラム推進事業費について**

### 1. 目的

本市では、今年度よりスタートした「新教育プログラム」の柱の一つに「キャリア形成」を位置付け、子どもたちが「学ぶこと」と社会とのつながりを意識した主体的な学習意欲を持つことで、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育成することとしている。

令和2年度より一部導入した「四日市版キャリア・パスポート※」について、令和3年4月から全児童生徒を対象とし、キャリア教育のツールとして活用することで、「夢と志を持ち、自らの未来をつくるよっかいちの子ども」を育成する。

## ※ 四日市版キャリア・パスポート

子どもたちが、キャリア教育に関わる諸活動について、小学校から高等学校までの自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう記録するための冊子。

## 2. 内容

四日市版キャリア・パスポート作成

- ① 小学校版（新小1～新小6） 1,400千円
- ② 中学校版（新中1） 200千円
- ③ 専用ファイル（新小1～新中1） 1,600千円

■「令和3年4月から、中学校等から高等学校へのキャリア・パスポートの引継ぎを行う」との三重県教育委員会事務局通知（令和元年11月）を受け、令和2年度は全中学生に加え、小学校から中学校への引継ぎを研究するため、小6も対象として先行実施。

■新中2・中3は、令和2年度に配付された中学校版キャリア・パスポートを継続使用する。

## 3. 補正予算額

3,200千円（財源内訳）一般財源 3,200千円

## 4. 主な議論

Q：四日市版キャリアパスポートについて、小学校から中学校への引継ぎについて研究することのことだが、そのための会議体等を設置するのか。

A：現在も「学びの一体化」ということで、保幼小中が連携する活動や会議をそれぞれの中学校区で実施しているので、その中で研究していきたい。

（意見）：小学校から中学校、中学校から高等学校という、この部分のつながりが大事であるので、その部分が途切れてしまわないようにしっかりと研究してほしい。

**ひとり親世帯臨時特別給付金事業費・事務費、四日市市ひとり親世帯臨時特別給付金事業費・事務費について**

**ひとり親世帯臨時特別給付金事業費・事務費について**

1. 目的

子育てを一人で担うひとり親世帯を対象に、新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、国が予備費を活用し、年内を目途に臨時特別給付金の再支給を行うことを決定したことから、対象者に対して給付金の再支給を行う。

また、広くひとり親世帯を支援するため、本市独自の給付金として、国の臨時特別給付金の対象とならなかったひとり親世帯等についても、給付金を再支給する。

2. 内容

(1) 対象者及び再支給額 ※( )は想定給付者数＝6 月補正の想定数と同じ

対象者	再支給額
①児童扶養手当受給者（約1,950人） ②公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない方（約120人） ※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方に限る ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった方（約350人）	第1子5万円 第2子以降1人につき3万円 【国10/10】
④上記①～③に該当しないひとり親の方（約530人）	児童1人につき3万円 【市単独】

※収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への追加給付分（1世帯5万円）の再支給は無し

(2) 給付方法

国補助分（対象者：①～③）

・12月11日時点で基本給付を申請済みの方

⇒申請不要。本人へ給付金(再支給)に係る通知を発送し、口座へ年内までに振り込み

・12月11日時点で基本給付を申請していない方

⇒基本給付の申請と併せて、給付金（再支給）の申請をいただき、口座に振り込み

市単独分（対象者：④）

・12月11日時点で四日市市ひとり親世帯臨時特別給付金（以下、市給付金）を申請済みの方

⇒申請不要。12月11日時点の居住状況を確認した後、本人へ給付金(再支給)に係る通知を発送し、口座に振り込み

・12月11日時点で市給付金を申請していない方

⇒市給付金の申請と併せて、申請をいただき、口座に振り込み

### 3. 補正予算額

224,340千円（財源内訳）国庫支出金（10/10）198,840千円  
一般財源 25,500千円

### 4. 主な議論

Q：今回の給付申請について、締め切りはあるのか。

A：来年2月26日を締め切りとしているが、市単分については、3月中も含め柔軟な対応をしたい。

（意見）：①～③への給付金額については国の金額のままなので、市独自として上乘せを検討すべきではないか。また、現在妊娠中の方に対する配慮、精査もしてほしい。

#### 【12月定例月議会 一般議案】

##### ①議案第63号（仮称）四日市市学校給食センター整備運営事業に係る特定事業契約の締結について

⇒（仮称）四日市市学校給食センター整備運営事業をPFI方式で実施するにあたり、特定事業契約の締結について、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第12条の規定により議会の議決を要するため上程されたもの。

##### 主な議論

Q：学校給食センターで使用する水については、井戸水であっても適切に処理した水であれば、施設に求められる水準を満たすのか。

A：同施設で使用する水に関しては、井戸水を水源とするものについては使用せず、上下水道局から供給される水道水を使用することとしている。

Q：同じ市有施設である市立四日市病院では、井戸水を水源とする水を使用しているが、学校給食センターでは水道水を水源とする水を使用する理由を確認したい。

A：文科省の定める基準について、学校給食で使用する水は、水道水を使用することが望ましいと解釈されていることから、それに沿って対応している。市立四日市病院は、災害拠点病院であり、24時間365日水を絶やすことができないという面があることから、学校給食センターとは目的に違いがあるものと認識している。

##### ②議案第64号 工事請負契約の締結について

⇒大矢知興譲小学校特別教室棟増築ほか工事の請負契約を締結するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を要するため上程されたもの。

※別段の質疑及び意見はなかった。

#### <委員会（分科会）における審査結果>

いずれの議案も、別段異議なく、可決すべきものと決しました。

## 産業生活常任委員会／産業生活分科会

### 主な議案・事業の審査内容について（概要）

議案第 50 号 令和 2 年度四日市市一般会計補正予算（第 7 号）

#### 楠交流会館、あさけプラザへの図書除菌機の導入について

…紫外線照射及び送風機能により、図書の除菌ならびに清潔を保持する機器を図書室に設置し、利用者が図書を借りる際に使用できる環境を整える。

Q. どのような機能の機器を想定しているのか。

A. 市立図書館に導入している機器と同様、1 回の処理時間が 30 秒程度で最大 6 冊処理できる機能の機器を想定している。

Q. 安価に利用可能となるリース契約ではなく、購入を選択した理由を確認したい。

A. 紫外線照射及び送風によって除菌するものであり、長期的な利用が見込めるため、購入を考えている。

#### 農業経営の収入保険について

…新型コロナウイルス感染症の影響など、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクに備えるため、農業者の収入減少を補填する保険への加入を緊急的に促進し、農業経営の安定化に資するための支援を図る。

Q. 既存加入者も支援対象となるのか。

A. 既存加入者が今回の新型コロナウイルス感染症の影響による補償を受け取った場合、次年度からの保険料負担が大きくなることから、その部分についても支援対象とした。

#### 審査結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第 52 号 令和 2 年度四日市市食肉セクタ-食肉市場特別会計補正予算（第 1 号）

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第 55 号 令和 2 年度市立四日市病院事業会計第 1 回補正予算

#### 清掃業務委託費について

Q. 新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れる病床における清掃業務は、別途費用が加算されるのか。

A. 感染症の患者を受け入れる病床における清掃業務は、特別な感染対策が必要なため、加算するのではなく別の業務委託としている。

Q. 今回の業務委託とは別の業者に委託するということか。

A. 今回の業務委託の契約業者と別途契約することを予定している。

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

#### 議案第 57 号 四日市市客引き行為等の防止に関する条例の一部改正について

…近鉄四日市駅周辺において、市条例で規制対象となっていない居酒屋等の客引きが増加し、市民や来街者に不安を与える状況となっているため、状況改善に向けて、時間帯及び地域を指定のうえで、規制対象となる業種を拡大する。

Q. 改正内容の周知方法について確認したい。

A. チラシを新たに作成し、令和 3 年 1 月 15 日に地区の方と合同で配布する予定としており、それを皮切りに各商店街の店舗等へ配布していきたい。

(意見) 本条例には違反者を雇用する事業主も処罰の対象とする両罰規定が盛り込まれていないため、事業者には協力の形でお願いすることになるが、チェーン店にも出向き、店舗責任者に規制が強化されたことを周知してほしい。

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

#### 議案第 58 号 四日市市自転車競技条例の一部改正について

…本場開催日における競輪場入場料（1 人 5 0 円）の徴収を廃止する。

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

#### 議案第 59 号 四日市競輪場内施設の使用に関する条例の一部改正について

…利用実績がほとんどない競輪場バンク内のテニスコート及びグラウンドゴルフ場における施設利用を廃止する。

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

#### 議案第 66 号 四日市市三浜文化会館の指定管理者の指定について

…四日市市三浜文化会館の指定管理者として、四日市市文化まちづくり財団を指定する。

Q. 職員体制についてどのような提案を受けているのか。

A. 現在は再任用職員 4 名、パートタイム会計年度任用職員 4 名の 8 名体制で管理運営に当たっているが、指定管理者からは、正職員 1 名を含めた 7 名体制で管理運営に当たる提案を受けている。また、指定管理者からは現在の職員を雇用したいとの要望を受けているため、職員本人の意向を確認した上で考えたい。

(意見) 運営体制の変更によって利用者が不便を感じないように配慮してほしい。

#### 審査の結果

別段異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

請願第5号 北勢地方卸売市場の在り方の調査及び改善・改修のための支援を求めることについて

請願者

北勢公設卸売市場株式会社 代表取締役社長

請願事項

1. 市場関係3市（四日市市、鈴鹿市、桑名市）で協議の上、北勢地域住民の食の安全・安心につながる改善策に沿った改修・修繕に支援をお願いいたします。
2. 卸売市場の調査に対し速やかに結論を出し、卸売市場の今後の方向性及び将来を見据えた市場（食の安全安心、河川の氾濫等による自然災害に強い、エコな市場等々）に対して当市場と協議をお願いいたします。

請願者への質疑

Q. 今後の方向性や将来に関する基本的な考え方はあるのか。

A. 行政が進める調査の結果を待って協議に参加したいと考えているため、具体的な議論は行っていない。

審査の結果

全会一致で採択すべきものと決しました。



# 都市・環境常任委員会／都市・環境分科会

## 主な議案・事業の審査内容について（概要）

### 【12月定例会議会 補正予算議案】

○議案第50号 令和2年度四日市市一般会計補正予算（第7号）関連部分

### 都市整備部

#### 高齢運転者安全対策事業補助金

##### 1. 目的

交通事故全体数は減少傾向にあるものの、高齢運転者による事故の割合は改善がない状況であり、中でも踏み間違いの事故については、発生すると深刻な事態となることが多く、その対策が求められている。

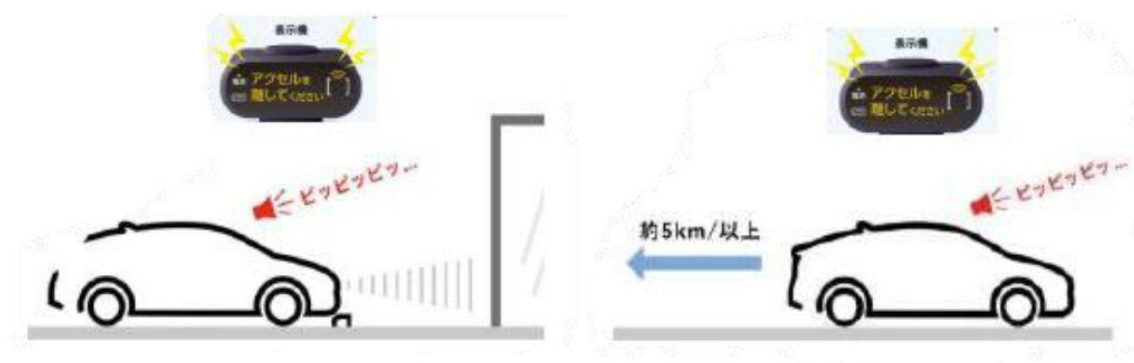
このため、令和2年度内に高齢運転者が所有する車両への後付け急発進等抑制装置の早期の導入を促進するために、同装置を導入する高齢者への補助を実施しているが、当初の想定より補助件数の増加が見込めることとなったため、増額補正を行う。

	当初	補正	補正後
高齢運転者安全対策事業補助金	20,200 千円	6,000 千円	26,200 千円

##### 2. 補正予算額

6,000 千円 （財源内訳） 一般財源 6,000 千円

#### 例) 障害物検知機能付き装置



国土交通省報道発表資料より

## 西阿倉川 62 号線交差点改良工事費

### 1. 内容

新型コロナウイルスによる用地交渉の自粛などの影響に伴い用地取得等に遅れが生じている。これに伴い西阿倉川 62 号線においては、当初整備を予定していた橋台 2 基の内、橋台 1 基の整備に着手することができない状態となったが、早期の完成に向け、残る工程について一括発注を行うことで工期の短縮を図るものであり、工事期間が 2 ヶ年に跨ることから債務負担行為を計上する。

### 2. 債務負担行為（追加）

限度額 320,000 千円

期 間 令和 2 年度から令和 4 年度まで

### 3. 参考図



## 環境部

### クリーンセンター運営モニタリング業務委託

#### 1. 内容

四日市市クリーンセンターは、包括的業務委託事業を導入しており、民間事業者が運営・維持管理業務を行うため、当該施設の運営・維持管理業務が適切に行われているかを確認することを目的に、技術、財務、法務といった視点からモニタリングを実施する。

モニタリング業務には、発電量の妥当性、財務諸表の分析・確認、また、本施設の初年度の稼働実績の分析等、専門的な知識や経験が必要な内容が含まれることから、それらに対する技術的な支援を目的に知見を有する民間事業者に本業務を委託する。

#### 2. 債務負担行為（追加）

限度額 4,500 千円

期間 令和2年度から令和3年度まで

## スポーツ・国体推進部

### 総合体育館スポーツ教室事業業務委託費（債務負担行為）

#### 1. 目的

生涯スポーツの推進、スポーツを通じた健康の保持増進に資することを目的として、子どもから高齢者までの幅広い世代の方々に運動・スポーツに親しむ機会を提供するスポーツ教室を実施する。

<主な開催予定教室>

卓球、弓道、アーチェリー、ZUMBA、キッズダンス・ジュニアダンス、スポーツ太極拳、ストレッチとコアトレーニング、スローエアロビックなど

<実施予定期間>

令和3年4月～令和4年3月

※ただし、令和3年春季分の募集は、令和3年3月より行う予定

#### 2. 債務負担行為（追加）

限度額 13,900 千円

期間 令和2年度から令和3年度まで

#### <委員会（分科会）における審査結果>

いずれの議案も、別段異議なく、可決すべきものと決しました。

## 12月定例会議会 代表質問について

議員名	質問項目
平野 貴之	・市長の挑戦心を問う～四日市の未来にTRY～
樋口 博己	・市長の所信表明に関連して、2期目4年間のまちづくりについて ～地域で暮らせるまちづくりと魅力的な中心市街地～
樋口 龍馬	・市長の所信表明に関して
川村 幸康	・市長の所信表明について
小林 博次	・市長の所信表明に関連して

## 12月定例会議会 一般質問について

議員名	質問項目
豊田 政典	・この町の未来～『31万人 元気都市宣言』を中心に
石川 善己	・税に関連して
谷口 周司	・どうなるのか？自動運転！ ・近鉄富田駅を北の玄関口に！ ・コロナ禍におけるシティプロモーション
井上 進	・街路樹を考える ・北大谷斎場を考える ・空き家対策に力を入れよう～空き家をもっと宣伝して使ってもらおう～
三木 隆	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について
小田あけみ	・幸せな子供を増やすために、行政に出来ることは？
後藤 純子	・使用済み紙オムツについて ・マスクの着用について ・起業支援について
竹野 兼主	・「故・中森しんじ元議員を偲んで」 ・公共施設のWi-Fi環境について（各市民センター、市立四日市病院、指定避難所等） ・今後の組織機構について（施設整備対応）
伊藤 昌志	・だれもが共感できる確かつ最新の情報発信を！ ～新型コロナウイルス感染症対策に関して～
土井 数馬	・「地形的課題」「気候変動」を見据えた これからの治水。 ・市制123周年と新型コロナウイルス感染症に関して。
伊藤 嗣也	・多角的な視点で公共施設の整備を ～給食センターは、給食だけを作ればよいのか～
笹井 絹予	・市民のための憩いの場と生活の利便性について
森 康哲	・コロナ禍の四日市市における危機管理監の考え方について ・コロナ禍の四日市市における消防長の考え方について
荻須 智之	・小学校の水泳授業について ・四日市市文化まちづくり財団、四日市市文化協会、四日市市スポーツ協会の今後について ・コロナ禍への小学校授業の対応状況と教科担任制の導入について
中村 久雄	・中核市への移行は市民にメリットがあるのか？ ・生活に身近な道路整備事業の効果的な運用を考える。 ・三浜文化会館のさらなる活用を！
笹岡秀太郎	・リニアが拓く明日の四日市
森川 慎	・令和二年市長選挙および市長二期目の考え方について
森 智子	・予防医療について ～命を守るために～
山口 智也	・高齢者が安心して生活できる環境整備を！ ・障害児福祉サービス強化について
中川 雅晶	・地域共生社会実現に向けた重層的支援体制整備について ・障害を理由とする差別の解消を推進する条例に基づく合理的配慮の推進について
太田 紀子	・生活保護行政について
豊田 祥司	・新型コロナウイルス感染症拡大による本市の現状と対策について

## 令和3年2月定例月議会日程（予定）

2月	12日	(金)	本会議 初日(議案説明)	(午前10時から)
	22日	(月)	本会議 代表質問	(午前10時から)
	24日	(水)	本会議 一般質問	(午前10時から)
	25日	(木)	本会議 一般質問	(午前10時から)
	26日	(金)	本会議 一般質問	(午前10時から)
3月	1日	(月)	本会議 一般質問	(午前10時から)
	2日	(火)	本会議 一般質問 追加議案、質疑、委員会付託	(午前10時から)
	3日	(水)	各常任委員会／予算常任委員会各分科会	(午後1時から)
	4日	(木)	各常任委員会／予算常任委員会各分科会	(午前10時から)
	5日	(金)	各常任委員会／予算常任委員会各分科会	(午前10時から)
	8日	(月)	各常任委員会／予算常任委員会各分科会	(午後から)
	9日	(火)	各常任委員会／予算常任委員会各分科会(予備日) ※3月8日で審査が終了している場合は開催しません。	(午前10時から)
	12日	(金)	予算常任委員会全体会	(午前10時から)
	15日	(月)	予算常任委員会全体会	(午前10時から)
	16日	(火)	予算常任委員会全体会	(午前10時から)
	17日	(水)	予算常任委員会全体会	(午前10時から)
	18日	(木)	予算常任委員会全体会	(午前10時から)
	19日	(金)	予算常任委員会全体会(予備日) ※3月18日で審査が終了している場合は開催しません。	(午後から)
24日	(水)	本会議 最終日(委員長報告、質疑、討論、採決等)	(午後1時から)	

※各常任委員会/予算分科会：総務、教育民生、産業生活、都市・環境の各委員会/各分科会

## 2月定例月議会 議会報告会開催のお知らせ

2月定例月議会の議会報告会を下記日程で開催させていただきます。

4つの常任委員会がそれぞれ別の会場での開催となります。

ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

開催日時	常任委員会
3月26日（金） 午後6時30分から午後8時	総務常任委員会 海蔵地区市民センター
	教育民生常任委員会 四郷地区市民センター
3月29日（月） 午後6時30分から午後8時	産業生活常任委員会 保々地区市民センター
	都市・環境常任委員会 常磐地区市民センター

なお、新型コロナウイルス感染症の影響や天候等により、中止や開催方法の変更をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、市議会ホームページやFacebook等でお知らせさせていただきます。